

**調査期間** 2014年7月16日～継続中  
**所在地** 伊勢原市東富岡  
**時代** 近世・中世・縄文  
**調査原因** 中日本高速道路株式会社による  
新東名建設事業に伴う埋蔵文化  
財発掘調査  
**遺跡位置** 小田急小田原線伊勢原駅北方約  
2kmの「市民の森ふじやま公園」  
に連なる東富岡丘陵周辺に位置し  
ます。



### 主な調査成果

今回の発掘調査は、東西方向に延びる幅100mほどの谷の、東向き緩斜面の調査です。これまでに13～14世紀（今から約700年前）に作られた、竪穴遺構、土坑群、井戸、溝、集石、ピットが見つかっています。出土品は、かわらけ、常滑甕片、古銭等があり、他に鉄滓が比較的多く遺構から出土し、鍛冶に関する遺跡の可能性が考えられます。周辺のこの時代の遺跡とあわせて、今から約700年前の谷間利用の一形態が明らかにされることが期待されます。



調査風景



中世 井戸跡